

みんなでちからをあわせる11ぴきのねこのまち

広報 さんのへ



2025

5

No.765

©馬場のぼる



特集 令和7年度予算

動き出す、新しいまちのカタチ

沼沢町長と新採用職員でパシヤリ！（城山公園）

令和7年3月の町議会定例会において、令和7年度当初予算が可決されましたので、その内容について紹介します。今後も持続可能な財政基盤を確保していくため、経常経費の見直しによる節減合理化に努め、町に今必要な施策を確実に実施できるよう、施策の選択と集中による予算配分の重点化を行い、限られた財源の有効活用を図りました。

令和7年度 三戸町

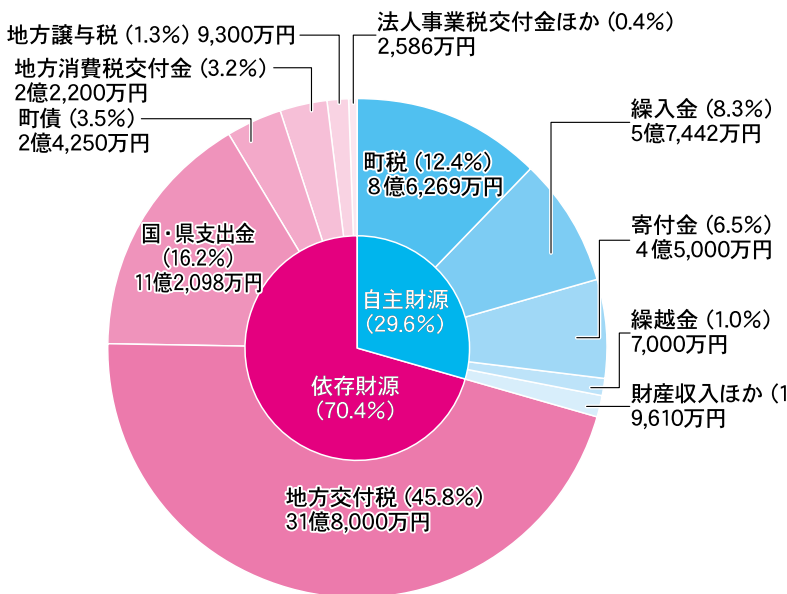
予算



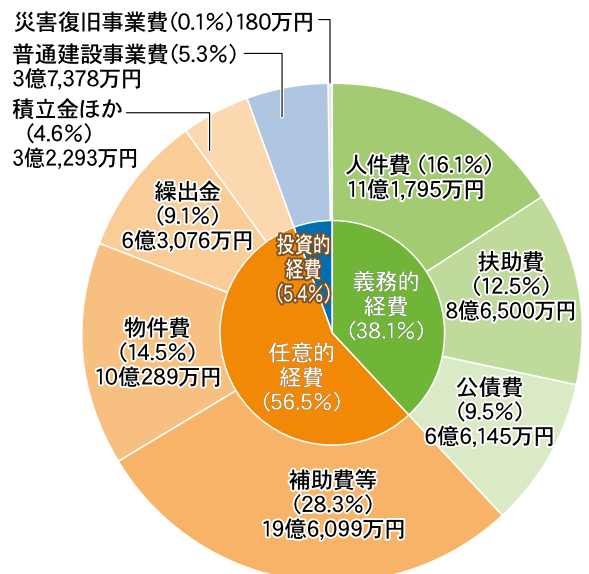
一般会計予算総額

69億3,755万円

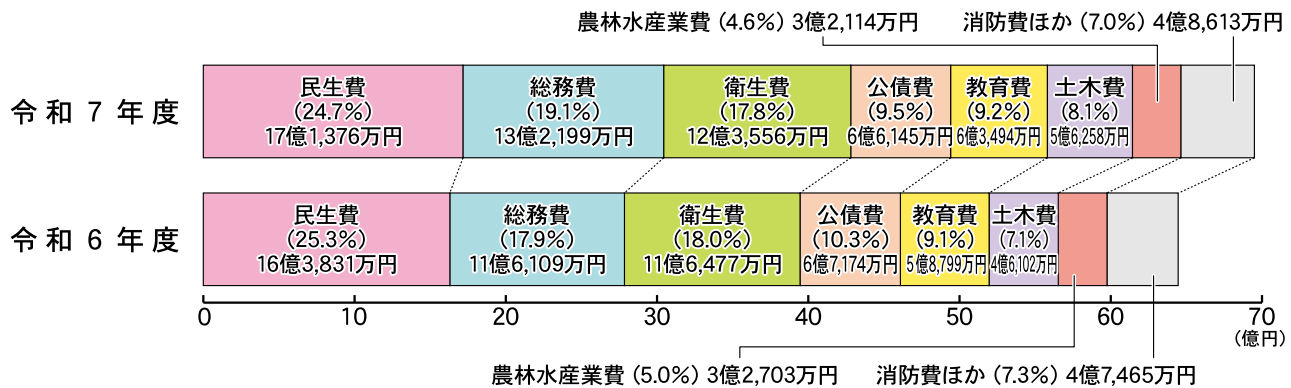
歳入



歳出 (性質別)



歳出 (目的別)



歳出 (性質別) では、三戸中央病院への繰出金等が含まれる補助費等が19億6,099万円となっており、全体の28.3%を占めています。また、子どもや障がいのある人の医療費等が含まれる扶助費が8億6,500万円となっており、全体の12.5%を占めています。

歳出 (目的別) では、教育費が6億3,494万円で入学祝い金支給事業や高校就学支援金などにより、前年度と比べて4,695万円の増額となっています。

各会計予算規模

町の行政運営の基本的な経費が計上される会計。民生費、公債費など、目的別に13の区分で構成されています。

特定の歳入をもって特定の歳出に充てるよう、一般会計とは区別して経理するための会計。三戸町では、国民健康保険や学校給食など、全部で4つの特別会計を設けています。

三戸中央病院、簡易水道事業、下水道事業は地方公営企業法の一部適用となっており、企業会計方式をとっています。

会計名		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	
一般会計		69億3,755万円	64億8,660万円	4億5,095万円	7.0%	
特別会計	介護保険	17億5,269万円	17億5,240万円	29万円	0.0%	
	国民健康保険	12億5,344万円	12億7,701万円	△2,357万円	△1.8%	
	後期高齢者医療	1億6,257万円	1億5,962万円	295万円	1.9%	
	学校給食	4,368万円	4,218万円	150万円	3.6%	
公営企業会計	三戸中央病院	収益的収入	18億8,977万円	17億8,466万円	1億511万円	5.9%
		収益的支出	18億8,977万円	17億6,582万円	1億2,395万円	7.0%
	簡易水道	収益的収入	1億7万円	9,078万円	929万円	10.2%
		収益的支出	1億233万円	9,480万円	753万円	7.9%
	下水道	収益的収入	2億7,764万円	2億4,143万円	3,621万円	15.0%
		収益的支出	2億5,318万円	2億6,226万円	△908万円	△3.5%

一般会計予算は69億3,755万円で、消防団屯所整備事業費、子育て支援金、修学旅行費補助金などの増加により、前年度と比べて4億5,095万円の増額となりました。

各会計町債残高の見込み

	令和7年度末	令和6年度末	増減
一般	47億6,504万円	51億7,076万円	△4億572万円
病院	9億3,695万円	11億7,657万円	△2億3,962万円
下水道	17億6,118万円	18億6,336万円	△1億218万円
簡易水道	2億915万円	2億1,324万円	△409万円
合計	76億7,232万円	84億2,393万円	△7億5,161万円

全ての会計において町債償還額が町債発行額を上回っているため、残高の減少が見込まれます。



令和7年度主な事業

●町道改良舗装事業 1億717万円

下モ原下村中線他町道4路線の測量設計、改良舗装工事を実施します。

●橋梁長寿命化修繕事業 7,286万円

沢田橋、田畑橋の補修工事を実施します。

●学校給食費無償化事業 3,714万円

町内にある小学校、中学校および高校に通学する児童・生徒の学校給食費を引き続き無償化します。

●消防団屯所整備事業 2,761万円

三戸町消防団第15分団(蛇沼)屯所の新築工事を実施します。

●子ども医療費助成事業 2,472万円

高校生までの入院・通院費の助成を行います。

●11ぴきのねこのまちづくり事業 1,359万円

ラッピングバス・電車の運行、石像や街灯フラッグの制作などを行います。

新規・拡充事業

●アップルドームトレーニング機器更新事業 500万円

アップルドームのトレーニング機器を更新します。

●避難所用備品購入事業 454万円

アップルドームのアリーナに冷風機を導入します。

●子育て支援金支給事業 1,510万円

1歳から5歳までの子どもを養育している世帯に対し、子ども1人あたり10万円を支給します。

●入学祝い金支給事業 1,490万円

小学校、中学校、高校入学時に児童1人につき10万円を支給します。



町道の補修工事を実施し、地域住民の生活環境の向上を図ります。



学校給食費を引き続き無償化し、子育てを支援します。



11ぴきのねこを活用した様々な事業を展開し、交流人口および関係人口の拡大を図ります。

●**修学旅行費補助金 924 万円**

小中学生の修学旅行費に対して補助金を交付します。

●**高校就学支援金支給事業 835 万円**

町外の高校に通う生徒に対し、通学費等を支援します。

●**防災行政無線個別受信機整備事業 792 万円**

関根川原地区などの希望する高齢者世帯に対し、防災行政無線の個別受信機を貸与します。

●**習い事応援事業費補助金 486 万円**

小中学生のスポーツクラブや学習塾などの習い事費用に対して、補助金を交付します。

●**スモールビジネス支援事業費補助金 200 万円**

空き店舗に新規出店する際の改修費用等に対して補助金を交付します。

●**QOL 健診事業 78 万円**

弘前大学が開発した即日 2 時間で測定・結果通知・健康教育までを完結させる「QOL 健診」を実施します。

●**生ごみ減量化チャレンジ事業費補助金 50 万円**

ごみ排出量削減のため、生ごみ乾燥機などの購入費に対して補助金を交付します。



防災行政無線の個別受信機を貸与し、安心・安全な地域づくりを目指します。



習い事にかかる費用に対して補助金を交付し、子どもたちの活動を応援します。

町民一人あたりの支出は … 797,500 円

住民基本台帳人口 (令和 7 年 3 月末) 8,699 人

民生費

197,000 円

子どもから高齢者、障がいのある人たちの福祉のために



総務費

152,000 円

広報や財産管理、企画、地域振興、選挙、交通安全対策などのために



衛生費

142,000 円

保健衛生や環境衛生、ごみ処理などのために



公債費

76,000 円

建設事業などを行う際に借り入れた町債の元金と利子の償還金



教育費

73,000 円

学校教育や生涯教育、保健体育のために



土木費

64,700 円

道路建設や維持補修、町営住宅の管理などのために



農林水産業費

36,900 円

農業の支援や振興、土地改良のために



消防・商工費など

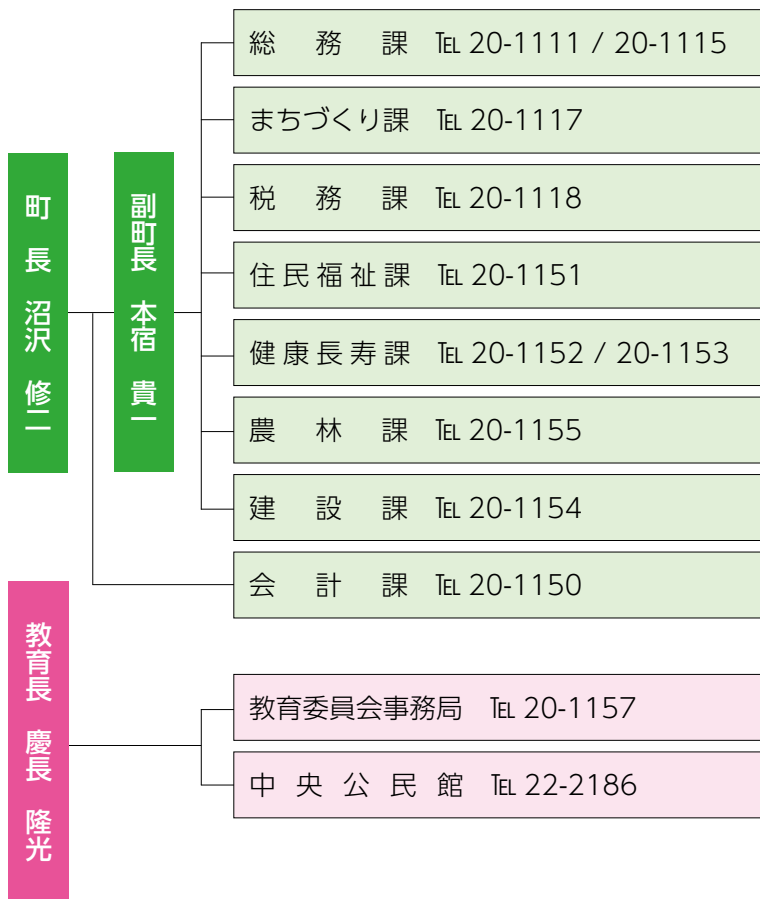
55,900 円

消防活動や商工業振興、その他災害復旧事業のために



三戸町役場の組織を紹介します

(令和7年4月現在)



農業委員会事務局	TEL 20-1156
議会事務局・監査委員事務局	TEL 20-1159

その他の施設	
・斗川支所	TEL 25-2111
・斗川児童館	TEL 25-2109
・猿辺支所	TEL 27-2111
・三戸中央病院	TEL 20-1131
・社会福祉協議会	TEL 22-0262
・ふくじゅそう	TEL 20-0070
・中央児童館	TEL 22-3361
・老人福祉センター	TEL 22-3361
・図書館	TEL 22-1731
・アップルドーム	TEL 20-1500
・歴史民俗資料館	TEL 22-2739
・ジョイワーク三戸	TEL 23-3351
・三戸地方教育研究所	TEL 23-3625
・給食センター	TEL 23-3734
・あすもこっ	TEL 23-3556
・さんのへパークゴルフ場	TEL 23-6898



まえだ りゅうせい
前田 龍星

地域のことを勉強し、知識を深めて業務に生かしていきたいです。



にしがき なみ
西館 繭

防災担当。住民が安心・安全に暮らせる環境づくりに貢献できるよう頑張ります。



いしづか たいき
石塚 大起

農業小学校、寿教室を担当。ミステリー本でおすすめがあれば教えて下さい。



こやま ゆうき
小山 裕貴

道路維持を担当。野球一筋25年。町民が過ごしやすい町になるよう頑張ります。



さしがくぼ たつのり
差ヶ久保 辰徳

町民とコミュニケーションを取りながら、親しみやすい受付を心がけます。

令和7年度

新採用職員紹介

4月から三戸町役場に新たに5人の職員が加わりました。

町民の皆さんのために頑張りますので、よろしくをお願いします！

職員募集

令和8年
4月採用

職種	行政職 (大学卒業程度)	文化財専門職 (大学卒業程度)
募集人数	4名程度	1名
業務内容	町長部局などの本庁または出先機関において一般行政事務に従事します	埋蔵文化財の発掘調査や文化財の保存活用などに関する事務および一般行政事務に従事します
受験資格	(1)平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者で、大学(短期大学を除く。以下同じ。)を卒業した者、または令和8年3月31日までに卒業する見込みの者 (2)活字印刷文による出題に対応できる者	(1)平成4年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者で、大学または大学院を卒業(修了)した者、または令和8年3月31日までに卒業(修了)する見込みの者 (2)学校教育法に定める大または大学院で考古学を専攻し、学芸員資格を有する者(令和8年3月までに学芸員資格を取する見込みの者を含む。) (3)発掘調査および発掘調査報告書の執筆経験もしくは考古学に関する論文発表、研究発表の実績がある者 (4)活字印刷文による出題に対応できる者

▼試験日程

第1次試験	日時	7月13日(日)
	場所	三戸町役場
	試験内容	教養試験 専門試験(行政職のみ) 各種検査
	合格発表	8月上旬

第2次試験	日時	8月24日(日)予定
	場所	三戸町役場
	試験内容	作文 個別面接
	合格発表	9月上旬

▼試験申込手続き

【紙媒体】 受験申込用紙に添付書類を添えて提出(受験申込用紙は三戸町役場2階総務課庶務班で配付するほか、郵送請求、三戸町ホームページからダウンロード可能)
【電子】 採用試験の申込フォーム画面から申請(三戸町ホームページにフォームへのリンクを掲載します。)

▼試験申込締切

5月26日(月) ※必着
 三戸町役場2階 総務課 庶務班(三戸町大字在府小路町43)へ持参または郵送により提出
 ☎ 0179-20-1115(直通)・0179-20-1111(代表)

3月24日
第52回寿教室閉級式



三戸町高齢者学級寿教室は、三戸町中央公民館で第52回閉級式を行いました。閉級式では学級長（川村妙子さん）から5名の学級生に皆勤賞を、21名に修了証が贈られました。

4月1日
町内サークルミニミニコンサート



町内のサークル「コーラスドルチェ」（工藤やす子代表）が、十和田フィルハーモニー管弦楽団・フルートパートリーダー藤原つや子さんを奏者に迎え、ミニミニコンサートを開催しました。

4月1日
地域おこし協力隊辞令交付式



地域おこし協力隊の辞令交付式が行われ、新しく澤野晃さんが三戸町地域おこし協力隊になりました。澤野さんは「農業経営発展ミッション」に取り組んでいきます。（関連記事：P14）

2月20日
クマ捕獲用ドラム型箱わなの寄贈



八戸市の株式会社どりーむテクノ（高森和雄取締役会長）が、クマ捕獲用ドラム型箱わな1基を町に寄贈しました。箱わなは、三戸町鳥獣被害対策実施隊の捕獲活動に活用していきます。

3月21日
株式会社よしだや・吉田代表が農林水産大臣賞を受賞



にんにくの生産・加工・販売・飲食店の4部門で事業を展開する農業生産法人株式会社よしだやの吉田清華代表が、「女性活躍経営体部門」で農林水産大臣賞を受賞し、報告のため役場を訪れました。

3月27日
三戸ライオンズクラブが図書カードを寄贈



三戸ライオンズクラブ（宮村尚哉会長）は町内の小学校に入学する児童のために、図書カード（1,000円分）33枚を寄贈しました。宮村会長は「子どもたちに活字に親しんで欲しい」と話しました。

4月6日
鳥獣供養祭



三戸町鳥獣被害対策実施隊は、法泉寺で鳥獣供養祭を行いました。関係者約30人が参列し、これまで捕獲した鳥獣の供養や鳥獣被害の減少、実施隊の安全を祈願しました。

4月2日
消防団団長任命式



三戸消防団団長に新しく遠藤廣貴さんが任命されました。遠藤さんは「災害の規模が大きくなる中、団員の数が少なくなってきている。訓練で一人ひとりのスキルを上げていきたい」と抱負を述べました。

4月7日
11ぴきのねこフレーム切手贈呈



法泉寺（馬場のぼる先生の墓前）で青森県東部地区連絡会地区統括局長（中村天局長）と三戸郵便局長（谷内真人局長）は、11ぴきのねこを題材にしたオリジナルフレーム切手4種を町に寄贈しました。

4月2日
社会福祉協議会が図書カードを寄贈



社会福祉法人三戸町社会福祉協議会（藤村立夫会長）は町内の小学生33名、中学生61名のために図書カードを寄贈しました。この取組は令和5年度から始まり、今回で3回目となります。

・・・以下は、有料広告です。・・・

普通肥料(汚泥発酵肥料)生第 85798 号 (肥料取締法に基づく登録)
 性状：粉 / 肥料成分：窒素 1.6% リン 3.5% カリ 1.6%

安全でよく育つ肥料 使ってみませんか？

アースライフ

肥料価格 (配達料込) ※税込価格です
 4t車 ￥4,400 10t車 ￥11,000
 必要量は相談に応じます ☎0176-22-2061
 担当：畠山

にんにく 1反-3t / 長芋 1反-2t / 葉もの 1反-1t / 田んぼ 1反-0.3t

県南環境保全センター(株) 十和田市大字三本木字野崎 40-370

※ 町では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、三戸町が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

※ 広告掲載の申込みなどについては、三戸町役場まちづくり課まで ☎20-1117

すべての人が笑顔になれるように

安心して子育てをできる環境を――

小さな命がこの世界に生まれた瞬間から、親の毎日は喜びと不安の連続です。眠れない夜も、初めての笑顔も、すべてが宝物でも、時に心細くなることもあります。

三戸町では、子どもたちや子育て世代が、安心して暮らし続けることができるように、地域で子育てを支援するための施策の推進に取り組んでいます。町は令和7年3月に『第3期三戸町子ども・子育て支援事業計画』を策定しました。

子ども・子育て支援事業計画とは？
子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援施策を計画的に提供するために、5年

を1期として定めることが義務付けられた計画です。この計画を元に、令和7年度から令和11年度の5年間で、さまざまな子育て支援の施策を進めて行きます。

これからどんな子育て支援を進めていくの？

- 屋内遊び場や遊具の充実
 - こども家庭センターの設置やこども誰でも通園制度の実施
 - 子育て支援に関する情報提供の充実
 - 新規の給付金の支給など
- その他、三戸町では、マタニティ健康相談、妊婦健康診査、妊産婦・乳児訪問指導、出産・子育て応援給付金、予防接種の助成、子ども医療費助成、保育

料無償化など、さまざまな子育て支援を行っています。

もっと詳しく計画や子育て支援を知りたい人は、町公式ホームページの『第3期子ども・子育て支援事業計画』『さんのへ子育てガイドブック』をご覧ください。



▲子ども・子育て会議の山田将之会長より、子育て支援へより一層取り組んでもらいたいと、町長へ要望がありました。



よもぎもち

よもぎは「健康に良い薬草」として重宝され、特にこの時期の軟らかい新芽でつくる餅は、独特の香りと若草色が春の風物詩として昔から食べられてきました。

☆材料【32個分】

- ・米粉（うるち6：もち4）1Kg
- ・水飴（少々）
- ・よもぎ（450～500g）
※新芽を茹でミキサーで粉砕し冷凍しておく
- ・塩（少々） ・熱湯（700cc）

◎あんこ

- ・小豆（400～500g）
- ・砂糖（500g） ・水（適量）

◎生地を作る

- ①米粉に塩を混ぜ、熱湯700ccを加えて、耳たぶくらいの固さになるまでこねる。
- ②鍋に湯を沸かし、①を茹でる。浮き上がってから5～7分程度茹で、水に取り冷ます。
- ③②の生地とよもぎ、水飴を混ぜ、こねる。
- ④生地を50～60gにちぎり、丸めて伸ばす。中心にあんこ30gを入れて、包み丸める。

◎あんこを作る

- ①小豆は洗って水に浸す。
- ②鍋に小豆と水を入れて煮る。煮立ったら、一度水を捨てる。
- ③②に、水を入れて煮る。小豆が柔らかくなったならザルにあげて、木しゃもじでつぶす。
- ④③を布袋に入れて、ボウルに水を入れて中でよくもむ。上澄みを捨て、沈んだものに砂糖を加えて煮詰める。

【ポイント】

生地にツヤが出るまで茹でる。

※引用「伝えたいさんのへの郷土料理の味 厳選 郷土料理60品」

ふるさと納税 寄附者からのメッセージ

- ◆ 三戸町への寄付を通して、地域みらい留学のことを知りました。応援しています！（千葉県）
- ◆ 町の至るところにかわいいねこの像があって、本当にゆったりとした気持ちになれる三戸町。春には城山が桜に彩られ、夏には緑鮮やかな名久井岳を望み、秋には勇壮な山車が練り歩き、冬にはりんごがたわわに実る。母のふるさとでもあり、帰省するたびに町の皆さんの優しさに癒されます。これからもずっとずっと応援させていただきます！（茨城県）

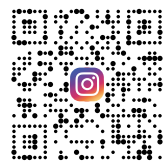
「ふるさとチョイス三戸町ページ」で、寄附者の皆さんからのメッセージをたくさん紹介しております。

ふるさとチョイス 三戸町

検索



全国の皆さま、応援ありがとうございます！



今月の新刊

小説・エッセイ	作者・監修	出版社
ミーツ・ザ・ワールド	金原 ひとみ	集英社
蔦屋重三郎の時代 小説集	吉川 英治ほか	作品社
通い猫アルフィーのめぐりあい	レイチェル・ウェルズ	ハーパーコリンズ・ジャパン

ノンフィクションほか

あつという間に人は死ぬから「時間を食べつくすモンスター」の正体と倒し方	佐藤 舞	KADOKAWA
りなていーの1週間 3500円献立 物価高でも驚きのボリューム special	RINATY	宝島社
ほしもとみお 猫を彫る	ほしもとみお	辰巳出版

児童書

テーブルの下になにがいる?	アラン・アールバーグ	徳間文庫
そういうゲーム	ヨシタケシンスケ	KADOKAWA

こどもの読書週間イベント

5月11日(日)まで、こどもの読書週間イベントを開催しています。クイズや本の展示など様々なイベントを行っていますので、ぜひお越しください!

5月の休館日 ■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※ 29日(木)は図書整理休館日

おすすめ本

初瀬屋の客 狸穴屋お始末日記

西篠 奈加 (文藝春秋)

離婚調停のスペシャリストたちが営む公事宿狸穴屋。自らも浮気を繰り返すダメ亭主に三行半を突きつけた絵乃。離縁調停人として絵乃が立ち向かう次なる難題はー?

今日も誰かの誕生日 (飛ぶ教室の本)

二宮 敦人 (光村図書出版)

誕生日が一日違いのいとこ同士、自分を産んだ母の気持ちに思いめぐらす高校生、誕生日に突然の腹痛に見舞われる青年、念願かなって自分で自分の誕生日を祝う小学生、祝いたいのになに祝わせてもらえない高校生、ケーキ職人と弟子入りしたい小学生。ある日の誰かの、バースデー・ストーリー。6つの誕生日の物語。



日付	曜日	行事・お知らせ
1	日	ふれあい活動
2	月	固定資産税1期 軽自動車税 納期限
6	金	人権相談(ふくじゅそう3階13時30分～15時) 遠足(斗川小全校、三戸小1・4年)
7	土	三戸郡総合体育大会(～8日)
11	水	メタボ撃退教室①(保健センター受付13時～13時30分)
12	木	1歳6か月健康診査・2歳児歯科健康診査(保健センター受付12時45分～13時)
14	土	三八中体連夏季大会(～16日)
17	火	おなかすっきり教室①(保健センター10時～)
18	水	行政相談(ふくじゅそう13時～15時)
19	木	食育の日
23	月	認知症専門相談日(保健センター9時～12時) 脳の健康度チェック(保健センター13時30分～)
24	火	血糖コントロール教室①(基礎・栄養)(保健センター受付13時～)
25	水	心配ごと相談(ふくじゅそう13時～15時)
26	木	3歳児健康診査(保健センター受付12時30分～13時) 宿泊学習(三戸小・斗川小5年・～27日)
28	土	親子大運動会(ミューズ保)
30	月	血糖コントロール教室①(運動)(ジョイワーク三戸 受付13時) 町県民税1期 納期限

health information

～「早寝・早起き・朝ごはん」の推進～

健康・食育情報

早起き

朝日を浴びると体内時計(25時間)がリセットされ、脳が目覚めて、24時間のリズムに調整されます。またイライラしない穏やかな気持ちになるセロトニンという脳内ホルモンが分泌されます。

早寝・早起き・朝ごはんが大切

早寝

脳や体を成長させるホルモンは睡眠時に多量に分泌されます。睡眠時間を適正に管理することが、脳の働きに大きく影響します。

朝ごはん

脳はエネルギーとして使えるブドウ糖が必要です。朝食をとることで、脳のエネルギーが補充され、活性化が進むと共に、体温が上がり、脳と体の働きが活発になります。

げんきいっぱい



水梨 海翔くん(5歳・左)
水梨 颯翔くん(4歳・右)

地域おこし協力隊の 隊員レポート ～新隊員紹介～

4月1日から三戸町地域おこし協力隊隊員に就任した澤野晃です。出身は南部町で、協力隊員になる前は東京都小平市に住んでおり、システムエンジニアや警



備など、様々な職を経験してきました。

地域おこし協力隊に

なろうとしたきっかけは？

父が畜産業（肉用牛）を営んでおり、地元にはたき手伝いをしていました。地元に戻りたいと考えていたときに、三戸

町の「農業経営発展ミッション」の募集を見つけました。父は畜産業でしたが、自分だったら耕種農業をしたいと考えていたので、このミッションに応募することを決意しました。

このミッションは、労働負荷の少ない新規農作物の栽培と販路の開拓を進めることを目的としています。

地域おこし協力隊 隊員

「農業経営発展ミッション」

澤野 晃 ひかる さん

町の第一印象は？

三戸町にやってきて、想像していたより活気があり、にぎわっていて驚きました。早速、ある商店に行ってみると、魚の代金をまけてくれるなど、町の人の優しさに触れることができました。早く三戸町の役に立てるように頑張りたいと改めて感じました。

どんな活動をしていきますか？

小規模でできる農業、無理なく続けていける農業を目指していきたい。畑では、先輩農家さんたちから作業の仕方などを教えてもらっています。将来、身になることだと思うので、とても勉強になります。最初は、西洋野菜などの試験栽培やさつまいもなどの試験栽培を行って

いきます。その後、高収益作物やきのこなどの特用林産物の試験栽培、加工品の開発、販路の開拓、町内の農業生産法人との連携などをしていきたいです。

町民にメッセージ

町のためにできる限りのことはしていきたいと思っています。三戸町の市日に参加したいなあ

編集ノート

4月1日付で異動となり、広報担当の役目を終えました。取材を通じてさまざまな人たちとお話してきたことは非常に楽しく、私自身の勉強にもなり、貴重な経験となりました。この経験を次のステージで生かし、さらに精力的に取り組んでいきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします！（遠沢）

今年度から広報担当になりました下屋敷です。生まれながら三戸町を出生たことがなく、三戸町しか知らない女です。まだまだ知らないことがたくさんありますが、取材を通じて町民と関わり、もっと三戸町を知ることができればいいなと思っています。（今年の目標は海外旅行です。しかし、雲行き怪しいです。）これから1年みなさんが楽しく思えるような広報紙を作成できるような頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。（下屋敷）

SNSで町からの情報をお届けします。フォローや友だち追加、お願ひします。

